



第389号
発行所
文通村事務局
編集 広報部
千葉県成田市

手間のかかる 豊かさ

気ままな散歩

ついこの間、必要に迫られて裁縫をすることに
なり、実家から引つ張り
出してきたミシン。学生
の頃に授業を受けて以来、
数えるほどしか使った覚
えがないのですが、ネッ
トで調べながらやればで
きるだろう、と思って始
めてみると想像を遥かに
上回る難しさ。数年前に
買ったものだから、昔の
ミシンに比べたら簡単に
できることを期待してい
たのですが、甘い考えだっ
たと気付かされました。

子どもの頃から数十年
の月日経ってもミシン
は意外なほど大きな変化
はなく、上下の糸をセッ
トして縫い始めるまでの
工程だけでも初めて、あ
るいは久しぶりに取り組
む人にとつては高いハー
ドルになりそうな複雑さ。
ちよつとした裁縫とい
うだけで数時間の厳しい
戦いを繰り広げてしまっ
た身からすると、趣味と
して服や小物などをササッ
と作ってしまう人への尊
敬の念を覚えるほどでし



た。
とはいえ数時間かけた
からこそ、完成したとき
にはなんとなく感じられ
た達成感のようなもの。
縫い目は曲がついて、
とても人に自慢できるも
のではないけれど、服を
買ったときには得られな
いそれを感じることで
きるのは、自分で作った
からなのかもしれませ
ん。料理も今はコンビニ
でも本格的な味を楽しむこ

たくさんの人の直筆が一度に並
んでいる光景は、思えばあまり見
ることがない。普段目にする文字
は印刷された整った文字ばかり。
けれども、今回のように皆の目
標が直筆で並んでいるのを見る
と、不思議と温かい気持ちになる。
文字の大きさも形も人それぞれで、
同じように短い言葉でも、その人

ごとの雰囲気やその人らしさがに
じむ。そして、たくさんの直筆が
集まっていると、それぞれ違う人
生が同じ場所に並んでいるかのよ
うに感じる。普段は見えないけれ
ど、一人一人がそれぞれの思いを

直筆

抱えて日々を過ごしているのだと、
そんな当たり前のことを改めて感
じる機会となった。目標そのもの
は短い言葉でも、それを自分の
手で書くことで、その人の願い
や決意が少しだけ近くに感じら
れる。そんなふうに見えることが、
何だかとても素敵だと思ふ。

風に揺られて誰かに届け 風船便

風船便はいつでも誰でも参
加できますが、その受取は新
規の方へ優先されます。送
り方は簡単♪下の風船便切手
を切り取って手紙に貼り宛名
に「風船便を受け取った方へ」
と書いて、差出人名を書くだ
けです。事務信同の始
めは、宛封下まで流
局用封下まで交
り



今年の目標

毎年恒例の「今年の
目標(みんなの投稿)」
が完成しました。文通村

またはこちらの
QRコード
からぜひご
覧下さい



次回発送日

次回発送日は3月23日の
予定です。送りたいお手
紙がある場合は20日まで
に事務局に到着すること
をお近くの郵便局で確認
の上、ポストに投函して
下さい。これは発送に間
に合わせる一つの目安で
すので、ご自身のペー
スを優先してください。

